

ベタニア たより

社会福祉法人 呉ハレルヤ会 ケアハウス・デイサービスセンター サービス付き高齢者向け住宅
呉ベタニアホーム **呉ベタニアホーム長迫** **ハレルヤ**
 tel:0823-26-8844 tel:0823-23-2003 tel:0823-32-5980



感動のレーナ・マリア コンサート

呉市内・近郊の諸教会が共に祈って、法人を設立しました。設立に向け、何度も役所に行き、申請書を提出するなど、みんなで作りに上げてきました。資金集めにも奔走し、呉ベタニアホーム竣工のために、多くの方々が惜しみなく犠牲を払ってくださいました。また、多額の必要のために、諸教会や地域の皆さまの御支援を賜りました。すでに天に召された方々も居られますが、お一人ひとりの上に、神の豊かなお報いをお祈り申し上げます。

今年は、当法人が設立されて、20周年を迎えました。このことを記念して、5月27日に、呉市文化ホールで、レーナ・マリアコンサートを開催致しました。ご協力を感謝致します。

「人にしてもらいたいと思うことを人にもしなさい。」 (ルカ 6章31節)

法人設立 20周年を迎えて

理事長 佐藤 孝義

現在、日本では、65歳以上の高齢者の6人に一人、462万人が認知症であると推計されています。8年後の2025年には、65歳以上の高齢者の5人に一人の割合の700万人以上に増大すると見込まれています。

今、認知症予防の取組み「認知症予防カフェ」に、注目が集まっています。「認知症予防カフェ」とは、認知症の方やその家族、認知症に関心のある方や地域の方々の集まりです。専門家による講演や体験型講座を受け、認知症に対する知識やヒントを得て、認知症の予防や緩和を図ることを目的としています。身の周りの生活についても相談できます。

毎月第3木曜日、午後2時から ハレルヤカフェは開催しています。5月のプログラムは、アロマ療法と効果についての講義、音楽療法、最後はデザートでした。音楽療法での、季節の唱歌とエクササイズは、参加者から大変好評を頂いています。これから、多くの方々に参加頂ける「認知症予防カフェ」となりますよう、更に、より良いものにしていくことを考えています。今後、よろしく願います。

ハレルヤ 認知症予防カフェ

梅河内 祐作

ハレルヤ 個別対応デイサービス 回想法を開始して

安藤 栄至

回想法とは、過去の懐かしい思い出を語り合うことで、脳が活性化し、認知機能の改善の効果も期待される心理療法です。利用者のこれまでの体験、歴史を知り、理解を深めることや、心の安定に繋げることを目的に、5月から実施を開始しました。

今回の回想法では、若かった頃の写真、昔のおもちゃの写真など、過去を思い出していただけるような道具を用意し、思い出を語り合っていたきました。最初は、あまり思い出せない様子の利用者も、他の方が思い出すにつれて、「昔、よく遊んでたね」と子ども頃の遊びを、身振り、手振りで教えてくださいます。また、普段あまり輪の中に入れない利用者も、その日はやはり会話が弾み、思い出話に花が咲きます。昔の情景も思い出した様子で、多くの利用者が口々に「懐かしいねえ」と感慨深く、仰っていたのが、とても印象的でした。普段、あまり見られないような、楽しそうな表情で話す利用者を見て、思い出と一緒に共有し、伝えることの大切さを学びました。今後も継続して回想法を行い、利用者が生き生きと過ごせる時間を共有していきたいです。

地域との連携について

呉ベタニアホーム長迫 荒井 勝志

先日、小規模多機能ホームの利用者A様が、自宅から一時行方不明になるということがありました。ご家族に來所いただき、一緒に近所の本通6丁目交番に届け出をしました。私からはA様の日頃の様子や朝の状況を伝えました。一方、事務所のケアマネジャーは、民生委員さんに、行方不明の放送のあることを連絡しました。民生委員さんは、A様の友人宅や、心当たりを捜して下さいました。幸いにも行方不明の放送後、市内を歩いていたA様を、放送を聞いた通行人の方が発見しました。A様は疲れてはいましたが、無事に帰って来られました。

これまで、ご家族とは機会がある度に、電話や面会をさせていただき、民生委員さんには運営推進会議のメンバーとして定期的に來所していただいております。日ごろの関係から連絡を迅速に取り合つてくださることを、再確認した出来事でした。